

校長室だより
NO. 47
平成31年1月22日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高須 亮平

あの感動を再び「夢、結ぶ ～大きなくすのきの下で～」

先週、6年3組の青木玲蘭さんが、私に「お願いがあります」と言って校長室に来てくれました。それは、岡崎市民歌劇団の演劇に出演するという話で、その演劇を観に来てほしいという案内でした。実を言いますと、今から2年前、玲蘭さんが4年生のときにも全く同じ案内を受けました。そのときは、ちょうど「岡崎市制百周年」と「梅園百歳」の年で、岡崎市制百周年を記念した演劇に出演するから観に来てほしいというものでした。そして、それがどんな演劇か、玲蘭さんはどんな演技を見せてくれるか楽しみに演劇を観に行ったことが思い出されました。そのときの演劇は、なかなかの感動の名作で、すばらしいものでした。玲蘭さんも大人の人たちに混じってがんばっていました。その後、その演劇は、いろいろな機関誌等の中で、好評価を得ていることが分かりました。多くの人たちも、私と同じように感じていたようです。

今回の玲蘭さんの案内は、そのときの演劇が再上演され、それに出演するというものでした。玲蘭さんが持ってきてくれたリーフレットを読みますと、次のように書かれていました。

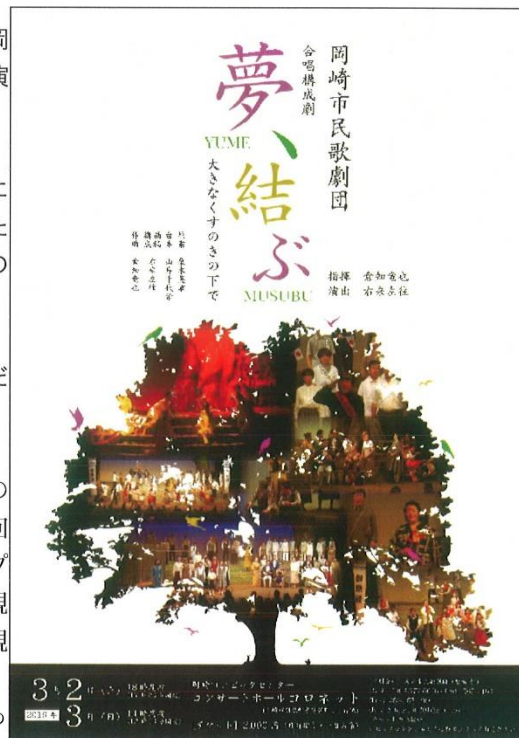
岡崎市民歌劇団は、2年前の春、岡崎市制百周年の記念公園として上演され、好評を博した市民音楽劇「夢、結ぶ ～大きなくすのきの下で～」

…激動の昭和の時代を、岡崎の町にある大きなくすのきの下で生きた味噌屋の勇太と石屋の弓子の愛の物語…

を新たな構成と共に「合唱構成劇」として上演いたします。ご期待ください。

演劇の舞台は、読んで分かるように、この岡崎で、戦前から戦後の激動期の人間模様を描いています。また、前回よりも構成が工夫され、レベルアップされているようです。どんな演劇が観られるかとても楽しみになり、また観に行こうと思わせます。

また、今回の演劇は、新たに変わることがありました。それは何かと言



青木玲蘭さんが出演する「夢、結ぶ」のリーフレット(表)

いますと、リーフレットの裏面のキャスト紹介の中に、玲蘭さんの顔写真が掲載されていたということです。それが右のもので、中央あたりが玲蘭さんで、点線の四角で囲んであります。本校の子どもがこのような持ち前の個性や能力を発揮できることはうれしく、ぜひともがんばってほしいと思います。

玲蘭さんに、今回の演劇で前回と変わったところを聞いてみましたら、演劇の構成が演技から歌中心に変わってきたことをあげてくれました。確かに演題の前に「合唱構成劇」とありました。その中で、玲蘭さんは女声合唱で3曲、全体合唱で6曲、合計で9曲にかかわっていることが分かりました。それでは「練習はたいへんでしょう」と聞くと、現在、土・日曜日は午後1時から5時までの4時間、金曜日は夜の3時間くらいの時間を練習に費やしているということでした。

やはり大人の世界の本格的な演劇となると、練習から中途半端ではないことが分かります。現在、歌の練習に加えて立ち稽古の練習が始まりつつある状況ということでした。大人の集団の中で一緒に参加している玲蘭さんは、すばらしい社会勉強をしていると思いますし、このことは玲蘭さんにとってとてもいい経験になることでしょう。

最後に、玲蘭さんに今回の演劇のすばらしいところを聞きますと、こんな素敵なことを言ってくれました。

「ソリストの人たちの歌や演技はすごいけれど、市民歌劇団で市民の人たちがみんなで力を合わせてがんばろうとしているところがすごいと思いました。また、自分たちの岡崎の歴史をみんなで演じたり歌ったりしてつくりあげていくって、とてもいいなと思いました。そこを観てほしいです。」

きっと、これから練習はたいへんさを増してくると思います。玲蘭さんのがんばりを応援するとともに、本番での演劇の成功を期待したいものです。なお、この演劇に関する情報は次のようです。

- [日 時] 3月2日(土) 18時開演(17時30分開場)
3月3日(日) 14時開演(13時30分開場)
- [場 所] 岡崎市シビックセンター コンサートホールコロネット
- [チケット] 2,000円(日時指定・全自由席)
- [チケット取扱い] 岡崎市シビックセンター 他

青木玲蘭さんが出演する「夢、結ぶ」のリーフレット(裏)